新型コロナウイルス感染症対策本部　第64回本部員会議

知事メッセージ（令和４年10月24日）

県内の感染状況は、人口10万人当たりの新規感染者数が、13日連続で増加するなど、緩やかではありますが、感染が拡大しています。

教育・保育施設や高齢者施設等におけるクラスターが確認されているほか、

10代とその親世代である30代、40代の感染拡大が目立っています。

全国においても、多くの都道府県で新規感染者数が、一週間前と比較し増加に転じています。

県内で最も感染が拡大した８月、９月は、県内での感染者数の増加とともに、医療従事者の感染や濃厚接触により、医療機関における人員体制の不足が生じるなど、コロナの感染拡大が、コロナ医療のみならず、救急医療などの一般医療にも影響しました。

医療関係者の皆様には、今なお、懸命な努力を頂き、県民の命と健康を守って頂いております。

新規感染者が増えないようにすることが重要です。改めて、県民の皆様には、近距離での会話など、場面に応じてマスクを正しく着用するなど、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

オミクロン株対応ワクチン接種が始まっています。オミクロン株対応ワクチンは、12歳以上で、２回目接種を完了している全ての方が、１人１回接種できます。

発症や重症化を防ぐ効果を持続させるため、ワクチン接種を希望される方は、集団接種の機会などを活用し、接種をお願いします。

県民の皆様には、場面場面に応じた感染対策を徹底して頂き、旅行やイベント参加の際には、事前のワクチン接種や検査を活用頂き、社会活動、経済活動を行っていきましょう。

令和４年10月24日

岩手県知事　達増　拓也